

2015  
Number  
090

TAMA UNIVERSITY

# Rapport

## Contents

経営情報学部 2014年度 褒賞者	P.02
2014年度秋学期成績優秀者奨学生	P.03
.....	
経営情報学部 教員紹介	
多摩大学 フットサル部	P.04
2015年度 新キャプテン・新入部員の紹介	
.....	
2015年度 入学式	
SGS 後援会定期総会 報告	P.05
.....	
キャリアサポート	
2014年度就職状況・2015年度キャリア支援講座日程表	P.06
.....	
平成26年度 学校法人田村学園概要	P.07
News	
.....	
学内サポート 〈学生食堂 Felica〉	P.08

## アジアダイナミズム研修 済州平和フォーラム2015



# 経営情報学部 2014 年度 褒賞者・2014 年度秋学期成績優秀者奨学生

## 経営情報学部 2014 年度 褒賞者

多摩大学経営情報学部では、学業や社会活動において優れた業績を上げた学生を褒賞する制度を設けています。

### 【多摩大学経営情報学部 褒賞制度内容】

褒賞名	褒賞内容
最優秀学生賞 (Best Academic Achievement Award)	大学在学中 4 年間を通じて総合的に最も優秀な成績を収めた卒業予定者 5 名及び本学学生として模範的行為のあった者若干名
成績優秀学生賞 (Academic Achievement Award of the semester)	成績優秀者奨学金受給学生に該当する者
優秀学生賞 (Academic Achievement Award)	各講義科目において顕著に優れた成績を収めた学生 (各科目 1 名)
	教育補助 (SA) として著しい功績があった者
	成績向上が顕著な者 (GPA の向上等を基準)
学長賞及び学部長賞 (President's Award, Dean's Award)	学業に対する取組みが真摯で他の模範となる者
	本学学生として模範的行為のあった者または団体
社会・研究活動賞 (Outstanding Achievement Award in Research and Social Activities)	コンテスト等において優秀な成果をおさめた者または団体
	課外活動で全国大会に出場する等顕著な成績をおさめた者または団体
	在籍期間を通じて学生会等の活動にて特に貢献のあった者
	優れた研究成果又は論文を発表した者または団体 (SRC 含む)

### 【2014 年度 最優秀学生賞】

宮崎 菜々 鯉川 良 山崎 優輔 赤坂 佳紀 林崎 ともみ 木下 周

### 【2014 年度 秋学期優秀学生賞】

#### ■ 各講義科目において顕著に優れた成績を収めた学生

科目名	氏名	科目名	氏名	科目名	氏名
海外活動英語コミュニケーションⅡ	蝶野 慶一	消費心理	渡邊 真帆	世界と日本のエネルギー問題Ⅱ	永井 惇
情報通信と社会	蝶野 慶一	SNS 社会論	伊藤 捺夢	プログラミング言語Ⅱ	永野 文弥
比較文化論Ⅰ	蝶野 慶一	中小企業論	伊藤 捺夢	Web デザインⅡ	張ヶ谷 芳子
認知心理	大瀧 将聖	システムデザイン	井上 路華	現代中国入門	水口 輝
Practical English ConversationⅡ	北村 みかこ	特別講座Ⅱ	氏家 侑也	地域活性化戦略論	宮崎 遥子
教育相談	田中 仁太	データベース	宇野 裕介	金融論	渡邊 十夢
ビジネススキル基礎Ⅱ	小菅 慧	立志論Ⅴ	江川 知秀	ミクロ経済学	赤坂 英紀
現代メディア論Ⅱ	下川 貴大	経営情報論Ⅱ	江川 知秀	法学 (憲法)	秋山 萌佳
情報ネットワーク概論Ⅱ	中通 壮太	IT アドミニストレータ	江川 知秀	多摩学入門Ⅱ	榎本 結香
地域政策マネジメント論	臼井 貴寛	立志論Ⅱ	及川 美穂	ビジネス入門Ⅱ	榎本 結香
ビジネス戦略Ⅰ	鈴木 舜	財務会計Ⅱ	及川 美穂	マーケティングマネジメント論	榎本 結香
Web プログラミング	鈴木 舜	中級簿記	及川 美穂	中国語Ⅱ	榎本 結香
情報セキュリティ	鈴木 舜	国際経済	及川 美穂	文章伝達入門Ⅰ	榎本 結香
日本政治史	瀧口 遥	経営情報論Ⅱ	及川 美穂	自然科学概論Ⅱ	榎本 結香
社会心理	中川 健	原価分析	及川 美穂	韓国語Ⅱ	芝原 諒亮
アジア経済論Ⅱ	橋本 由樹	初級簿記	緒方 哲也	English ExpressionⅡ	外山 巧也
経営科学Ⅱ	橋本 由樹	マネジメントデザイン論Ⅱ	奥村 亜瑞美	多摩学入門Ⅱ	二宮 悠輝
韓国ビジネス・コミュニケーションⅡ	藤武 翔	日本語表現法Ⅱ	奥村 亜瑞美	キャリアデザインⅠ	萩原 康正
韓国経済論	豆生田 泰樹	立志論Ⅳ	奥村 亜瑞美	プログラミング言語入門Ⅱ	長谷川 拓真
経営組織Ⅱ	山口 順也	実践的企業経営特講	奥村 亜瑞美	中国語Ⅱ	濱田 龍
経営実務Ⅱ	米倉 聡之介	統計学Ⅰ	落合 勝也	English ExpressionⅡ	水谷 勇希
近現代史：世界と日本	渡辺 和也	マネジメントデザイン論Ⅰ	木暮 奎太	法学 (憲法)	宮崎 萌子
社会経済政策	渡辺 和也	中国ビジネスコミュニケーションⅡ	高橋 翔太	日本語講座中級Ⅱ	葉 鈺龍
原価分析	渡辺 和也	TOEICⅡ	立石 紗亜弥		

#### ■ 教育補助 (SA) として著しい功績があった者

- 鈴木 舜 (教育補助 (SA) として著しい功績があった者として推薦)

#### ■ 成績向上が顕著な者 (GPA の向上等を基準)

- 清水 拓磨 (TOEIC の成績が著しく上がったため)
- 村木 優子 (MOS 試験で 1000 点満点を獲得したため)

#### ■ 学業に対する取組みが真摯で他の模範となる者

- 鈴木 舜 (多摩大学経営情報学部第 1 号となる早期卒業生であり、非常に学業優秀な学生であるため)

**【2014年度 学長賞】**

- フットサル部・東京都大学リーグ一部リーグ優勝
- 出原至道ゼミ・Laval Virtual (ヨーロッパ最大級のバーチャルリアリティ・インタラクティブシステム展示会) 出展審査合格

**【2014年度 学部長賞】**

- 村山貞幸ゼミ ○見山謙一郎ゼミ

**【2014年度 社会・研究活動賞】**

チーム・学生氏名	内 容	チーム・学生氏名	内 容
伊藤 公亮	学生会委員長	大森拓哉ゼミ	第62回東京都統計グラフコンクール パソコン統計グラフの部において佳作
阿部 佑樹	TCU 会長	出原至道ゼミ	慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科 (KMD) が主催する「Top Gun Project」にて、外部より高い評価
福田 雅之	学生会書記	出原至道ゼミ	国際学会「Virtual Reality International Conference (VRIC) 論文採択」にて審査に通過し、外部より高い評価
小山 明信	学園祭実行委員総務部長	目黒 健悟	多摩大サポーターズ
宮崎 遥子	学園祭実行委員装飾編集部長	川上 隼人	多摩大サポーターズ
森 康樹	学園祭実行委員企画部長	角川 勝由貴	多摩大サポーターズ
梅澤佳子ゼミ	多摩市立諏訪小学校と地域の連携づくり	木下 周	多摩大サポーターズ
梅澤佳子ゼミ	多摩グリーンライフプロジェクト	泉田 知之	多摩大サポーターズ
梅澤佳子ゼミ	みんなの食卓プロジェクト	鈴木 舜基	多摩大サポーターズ
梅澤佳子ゼミ	多摩大学の非公認マスコットキャラクターをつくろう	角川 勝由貴	卒業アルバム委員
梅澤佳子ゼミ	多摩・キャンパスフェスタ		

**2014年度秋学期 経営情報学部 成績優秀者奨学生**

学業及び成績が優秀で人物及び健康ともに優れ、他の規範となる学生に対して、多摩大学奨学金規定に基づき審査を経て区分に応じた奨学金を支給しています。

区分	奨学金支給額	奨学生数	選考方法
1	350,000円 (当学期分の授業料)	1年次から3年次に各学期1名以内	各学期毎、学年別成績が上位の者から順に区分1及び区分2の奨学生候補者を選考
2	50,000円	1年次から3年次に各学期20名以内	

■ 1年次  
・区分1

学生氏名
榎本 結香

■ 2年次  
・区分1

学生氏名
及川 美穂

■ 3年次  
・区分1

学生氏名
橋本 由樹

・区分2

学生氏名
青木 湊
青木 耀樹
赤坂 英紀
市村 侑己
大野 龍二
合屋 有喜穂
佐藤 朱音
佐藤 樹
島本 海央
杉浦 那由多
田中 優希
萩原 康正
濱島 健吾
藤田 侑也
水野 匠
宮下 真菜
山崎 啓道

・区分2

学生氏名
饗庭 康徳
井上 海岬
氏家 侑也
宇都宮 崇人
宇野 裕介
大貫 瑠奈
岡部 昌
奥村 亜瑞美
塩入 勇
谷村 和俊
永井 惇
長瀬 拓也
西澤 慶人
張ヶ谷 芳子
土方 実咲
堀江 俊弘
三上 洋人
宮崎 遥子
渡邊 十夢

・区分2

学生氏名
石井 湧也
大山 茜
岡本 唯
小野田 純
岸山 祐基
小池 伽奈
小林 隼人
塩原 志織
鈴木 公貴
瀧口 遥
DONG BAOFENG
中村 彩音
長門 有紗
服部 頌子
豆生田 泰樹
三代 ひろな
守屋 佳奈美
山崎 眞理
渡辺 和也

**志をもってチャレンジをしよう!**

多摩大学 副学長(兼)経営情報学部長 久恒 啓一

本学では、多くの学生を褒賞したいという主旨で、独自の表彰制度を幅広く設けています。2014年度も、学術、社会、体育、文化活動等の分野において優れた成績、または他の学生の模範となる行動をした学生、学生で組織する団体を対象に学長賞をはじめとした様々な表彰を致しました。

過去の学生の中には、一度表彰されたことを機にその後大きく変化し、志を持って社会に旅立ったケースが多くあります。大学時代に表彰されるということは、その後の人生を左右するといっても過言ではありません。

2015年度の表彰に向けて経営情報学部の学生の皆さんには、大いにチャレンジすることを期待します。



※学年は2014年度(秋学期)のものとなります。

## マーケティングの知識を駆使できる「必殺仕事人」の養成に取り組みたい

世の中では至るところで価値の交換が行われている。物々交換に始まり、お金という交換手段を使って、多くのモノやサービスが交換される。この交換の「場」がマーケット（市場）だ。

この市場を深く理解するために

- ① 「マーケティングの力」の習得を目指す。  
また、市場では生き残りをかけて多くの企業が競争している。学生のバイト先もちろんその一つである。
- ② マーケティングの力を基にバイト先という身近な企業の業績改革に取り組む。  
上記のような基礎力が付いた後は、
- ③ マーケティングのセンスに磨きをかけるため、多様な現実の課題解決に取り組んで行く。  
社会にでるまでには、「必殺仕事人」と呼ばれるように成長して欲しい。

### 栢原 伸也

(カシハラ ノブヤ)  
経営情報学部 教授  
〈プロフィール〉  
1959年生。岡山県倉敷市出身。岡山大学法文学部卒業。元(株)ベネッセコーポレーション取締役。退社後、個人事務所設立。経営コンサルタントとして企業のサポートに携わる。青山学院大学大学院非常勤講師、多摩大学客員教授の後、現職。学校法人 藤村学園(東京女子体育大学・短期大学)学外理事を兼ねる。



## みんな忍者に夢中

近々、真田幸村が大河ドラマになるらしいが、幸村に仕えたという忍者集団・真田十勇士は架空の存在である。虚構であるとはいえ大変な人気があり、講演や小説に始まり近年ではマンガやアニメにも登場する重要なキャラクターになっている。

昨年三重県の伊賀市を訪れた際にも、忍者屋敷などを目当てに観光客であふれかえっていた。中には忍者の装束をまとった家族連れが歩いていたりする(しかし女の子の着ていたピンクの装束は目立ってしょうがないと思うが)。

また、東京に忍者レストランがあるということで先日行ってみたところ、客の多くは外国人であった。ハリウッド映画などでもそうだが、とにかく外国では忍者は大人気らしい。だからというわけではないが、3年ほど前から仲間と忍者文化研究会というのをやっている。怪しげな研究会ではあるが、忍者を軸にして海外の研究者とも連携していくのが一つの目的である。

### 中澤 弥

(ナカザワ ユタル)  
経営情報学部 准教授  
〈プロフィール〉  
早稲田大学第一文学部卒業。早稲田大学文学研究科博士後期退学。湘南国際女子短期大学、多摩大学グローバルスタディーズ学部を経て現職。著書に『妊娠するロボット』(共著、春秋社、2002)『改造社のメディア戦略』(共著、双文社出版、2013)など。



## 事業開発で社会を変える人になろう!

松本ゼミのテーマは「ソーシャル・ビジネスやコミュニティ・ビジネスの事業開発」です。将来、起業したい、お店をやりたい、NPOで働きたい、企業で商品開発や新規事業開発に関わりたいといったような志を持った学生を対象としています。

私は企業でマーケティングの仕事をした後、10年前に、多摩大学総合研究所の専任教員となり、社会や地域の課題を解決するための事業について研究するだけでなく、企業、行政、NPOと一緒に実際に「つくる」ということをやってきました。今年度からのゼミではこういった様々な事業開発の現場とのネットワークを活用しながら、事業開発に関する考え方や方法を学び、自分でプランを構築できるようになることを目指します。

大学時代に何かひとつは成し遂げたいという学生の参加を待っています。

### 松本 祐一

(マツモト ユウイチ)  
経営情報学部 准教授  
総合研究所 副所長  
〈プロフィール〉  
慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科修士課程修了。専門は地域経営論、事業開発論。学生時代にNPOの立ち上げ・運営を経験。その後、マーケティング会社で商品開発・市場開発の仕事に従事し、2005年から多摩大学総合研究所准教授、現在に至る。



## 多摩大学フットサル部 2015年度 新キャプテン・新入部員の紹介

<http://www.tama.ac.jp/futsal/>

**4** **新キャプテン (3年生)**  
**坂下 雄紀** ①アラ  
今年のスローガンである『チームワークを大切に』今年度は“大学日本一”になれるように頑張ります。応援よろしくお願ひします。

**29** **新入部員**  
**友利 クリスエス**  
①ピヴォ ②自分の良さを最大限に出し、チームに貢献する

**31**  
**米田 圭孝**  
①フィクソン/アラ ②日本一になる!!

**32**  
**稲見 渚**  
①フィクソン/アラ ②Aチームに上がり勝利に貢献出来るように頑張る

**33**  
**鈴木 大地**  
①アラ ②試合に出て勝つ  
左上の数字は背番号、②はポジション、③は部員

**34**  
**若林 勇希**  
①アラ ②チームに貢献し、信頼される選手になる!

**35**  
**松村 佑太**  
①ピヴォ ②怪我なく、一日一日を大切に試合で活躍したい

**36**  
**林 諒真**  
①アラ ②1つ1つのプレーを大切に、チームに貢献する

**37**  
**加賀山 将太**  
①ピヴォ ②技術、力、入りを磨き、Aチームに入り試合に出たい

**38**  
**照沼 愛斗**  
①アラ ②全ての試合に勝つ

## 第11回全日本大学フットサル大会 東京都予選 優勝!! 関東大会進出!!

2015年5月30日多摩大学アリーナにて東京都予選が行われ、準決勝で東京経済大学、決勝で桜美林大学を下し優勝を果たしました。この結果により、関東大会進出を決めました。

## 「自分自身の存在について真剣に考える4年間であるように」

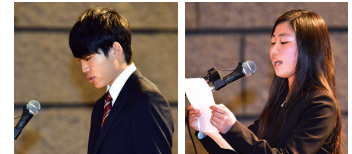
2015年4月5日、パルテノン多摩大ホールにて、「2015年度多摩大学入学式」が行われました。今年度の新生は、経営情報学部 345名、グローバルスタディーズ学部 153名、計 498名です。

寺島実郎学長は、「学生生活で何を学び、どう過ごすのか、皆さんの人生にとって重い4年間となる。一体自分とは何者なのか、世の中で何をなすべき人間なのか。この設問に対して、大人になっても答えられない人はたくさんいる。自分自身を客観的に見つめることができるのが大人、自分はどのような存在なのかぜひ真剣に考えていてもらいたい。皆さんが生まれたのは1990年代後半。インターネットと携帯電話が取り巻く環境で育ってきた。今や携帯電話は一人1台の時代となり、豊かだった日本の状況も変化した。中国のGDPは2010年に日本を追い抜き2位、昨年は日本のGDPの2倍となるなど、周囲の国々が必死に頑張りを付けている。世の中に出たら、アジアとの相関、連携の中で生きていかなければならないものと覚悟して、社会科学を勉強してもらいたい。さらに社会科学を学ぼうとする人間にとって重要なのは歴史認識。外は広く内は深いという言葉があるが、外に目を見開き、歴史的な関係性を考え理解していくプロセスが知性である。また多摩大学では、多摩という地域に対する歴史観、深い愛情と問題意識をもった人間を育てようと『多摩学』に取り組んでいる。地域を見つめると世界に繋がっていることがわかる」と述べ、最後に「多摩大学の良さを一言でいうと手づくり感。教職員がこれほど一体となって学生に向き合っている大学は他にはない。ゼミの先生や仲間と交流し、大学生活でつくり上げた縦横の人的ネットワークは財産となる。人生を支える基盤をつくる4年間と心に記して、皆さんの学生生活がより豊かなものとなるよう祈っています」と新生たちに語りかけました。

引き続き、学校法人田村学園 田村嘉浩理事長、多摩市 阿部裕行市長、多摩信用金庫 八木敏郎理事長が祝辞を述べ、経営情報学部とグローバルスタディーズ学部の新生代表がそれぞれ、これから迎える大学生活への抱負と期待を述べました。式典終了後は、経営情報学部「入学式出席者懇談会」、グローバルスタディーズ学部「保護者説明会」が実施されました。



式辞を述べる寺島学長



経営情報学部(左)、グローバルスタディーズ学部(右)新生代表



新生と保護者の方々



経営情報学部懇談会にて教員紹介

## グローバルスタディーズ学部 第7回後援会定期総会 報告

2015年6月13日多摩大学湘南キャンパスにて「グローバルスタディーズ学部 第7回後援会定期総会」が開催されました。同時開催イベントとして安田震一学部長による特別講演、卒業生を交えた「パネルディスカッション」が行われ、終了後はカフェテリアで懇親会がありました。

### ○後援会定期総会

第1号議案(平成26年度事業報告・決算報告・監査報告)、第2号議案(平成27年度後援会役員23名の選出)、第3号議案(平成27年度事業計画・予算)について審議し、承認されました。

### ○第1部 特別講演「SGSの教育方針と教育内容」(安田震一グローバルスタディーズ学部長)

安田学部長は始めに、家族、アメフト選手時代に学んだことなど自身のバックグラウンドを紹介。続いて教育方針として、SGSのミッションは「グローバル人材の育成」、①少人数制、②英語教育、③留学プログラム、④面倒見が良い(キャリア教育:インターンシップやキャリア教育)の4要素と説明。また2年次からは2つの専門コース、3・4年生対象にゼミを導入、TOEICの結果で班を分けて授業、卒業資格はTOEIC450点、など教育内容についても説明しました。

### ○第2部 パネルディスカッション「今の仕事と学生時代の過ごし方」

社会人として活躍しているグローバルスタディーズ学部卒業生4名(1期生・2期生・3期生)をパネリストとして迎え、ファシリテーターは堂下恵准教授。①学生時代にやっておいてよかったこと、②やっておけばよかったこと、③就職活動で苦労したこと、④在学生・保護者へのアドバイス、の4点についてそれぞれの体験を交えて語ってもらいました。



定期総会 新役員の皆様



安田震一学部長による特別講演



パネルディスカッションの様子

## SGS 地域活性化 公開講座・イベント 報告

SGSでは地域活性化と地域貢献のため、藤沢市及び周辺地域の住民を対象に本学の英語教育を活かした「公開講座」(有料)や「ママさんフットサル教室」(無料)などのイベントを開催しています。



英語アフタヌーン・クラス (6/4)



ビジネス英会話 (6/8)

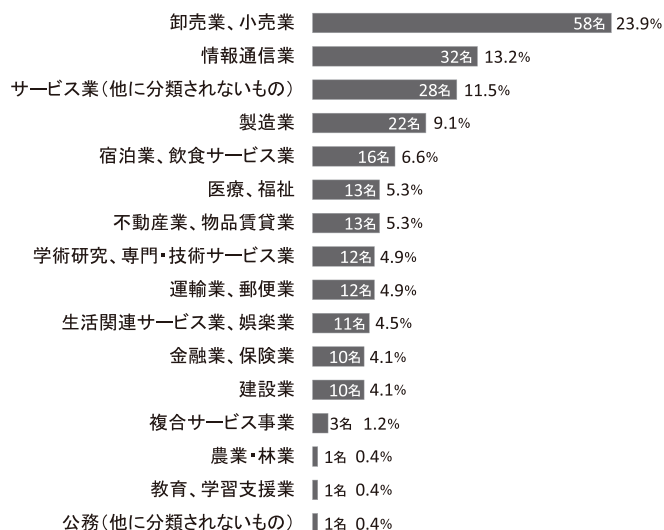


ママさんフットサル教室 (6/13)

経営情報学部では、1年次は『プレゼミ』、2年次から4年次までは3年間『ホームゼミ』に所属し、研究やプロジェクトを通して学力を身につけると共に学内外の仲間・先生・社会人との交流を通して社会人基礎力を身につけていきます。

また、1年次より『キャリアデザイン』『ビジネス入門』などの科目があり、早期に具体的な自分の将来像を描き、納得のいく進路のための準備ができるよう力を入れています。2年次は働くことについて考え、働くことは楽しいと発見できるようなプログラムを開催します。就職活動本番となる3年次からは、就職ガイダンス、ゼミ担当教員による個別面談、キャリア支援課による個人面談(3年生全員)、マナー講座、学内業界セミナー、職業適性検査、就職用模擬試験と対策講座、エントリーシート対策講座、筆記試験対策、模擬試験、模擬面接など様々なキャリア支援プログラムを順次開催します。またキャリア支援課職員はゼミごとに担当を持ち、ゼミ担当教員と常に情報を共有しながら、学生それぞれの個性に合わせてきめ細かに指導を行っていきます。さらに、定期的に就職に関する父母懇談会を開催し、ご家族にも就職活動に関してご理解を頂けるような環境づくりにも努めています。就職難の時代でも多摩大学が高い就職率を保ち続けてきた背景には、このような1学年の学生数320名という少人数制を活かした三位一体の就職支援体制があるからです。

## 2014年度就職状況【業界別内訳】



### 就職決定率 95.7%

卒業生、学位授与者：294名 就職希望者：254名 就職決定者：243名

## 【3年生対象】2015年度キャリア支援講座 日程表

春学期		火曜日4限【14:40～16:10】 【就職活動を学ぶ】 『キャリアデザインⅢ』履修者含む	水曜日2限【10:40～12:10】 【就職活動を体験する】
回	日程	テーマ	テーマ
1	5月12日, 13日	オリエンテーション	チーム分け、水曜日クラス流れ・狙い
2	5月19日, 20日	企業人事担当者の眼	人事の眼になってみよう
3	5月26日, 27日	業界研究・仕事研究①	気になる業界、仕事を探そう
4	6月2日, 3日	就活サイト①【インターンシップサイト】オープン	適職診断マッチ受験・解説
5	6月9日, 10日	しなやかで折れない心を作る	履歴書添削、マナー実践
6	6月16日, 17日	表現力の大切さを学ぶ	自分の苦手に気付こう
7	6月23日, 24日	先輩体験談【パネルディスカッション①】	先輩体験談【パネルディスカッション②】
8	6月30日, 7月1日	第一印象で差をつける	自分の苦手を克服しよう
9	7月7日, 8日	ガイダンス【夏休みの過ごし方】	

秋学期		火曜日4限【14:40～16:10】 【就職活動を学ぶ】 『キャリアデザインⅣ』履修者含む	水曜日2限【10:40～12:10】 【就職活動を体験する】
回	日程	テーマ	テーマ
1	9月29日, 30日	ガイダンス	
2	10月6日, 7日	筆記試験対策講座	一緒に成長しよう！仲間を作ろう
3	10月13日, 14日	全国一斉模試受験【マイナビ】	現状と目標を認識しよう
4	10月20日, 21日	職業適性検査(VRT)受験	社会で活かせる強みを見つけよう
5	10月27日, 28日	業界研究・仕事研究：基礎編	業界研究・仕事研究：応用編
6	11月10日, 11日	周りを感じる	第一印象を良くしよう
7	11月17日, 18日	自己分析・自己PRの作り方①	面接実践練習①：一次面接を突破する
8	11月24日, 25日	自己分析・自己PRの作り方②	面接実践練習②：最終面接を突破する
9	12月1日, 2日	カッコつけずに表現する	自分の苦手を得意に変えよう
10	12月8日, 9日	履歴書・ES(エントリーシート)の作り方	エントリーする企業の見つけ方を知ろう
11	12月15日, 16日	書くスキル磨き	体験【模擬グループ面接】
	12月18日(金)	AM：業界研究 PM：第一回業界セミナー	
12	1月12日, 13日	共感力を学ぶ	究極の面接～圧迫面接～
13	1月19日, 20日	【模擬グループディスカッション】とは	体験【模擬グループディスカッション】
14	2月9日, 10日	話すスキル磨き	体験【模擬グループ面接】
15	2月16日, 17日	調整中	調整中
16	2月23日, 24日	調整中	調整中
	2月25日(木)	第二回業界セミナー	
17	3月1日, 2日	就活サイト②	実際にエントリーする
18	3月8日, 9日	調整中	調整中
	3月11日(金)	第一回学内合同企業説明会	

# 平成 26 年度 学校法人田村学園概要

多摩大学の経営母体である学校法人田村学園は、私立学校として積極的に情報開示をしております。最新の田村学園概要は、以下のとおりです。

(学校法人 田村学園 貸借対照表)

## 貸借対照表

平成 27 年 3 月 31 日 (平成 26 年度)

(単位 百万円)

資産の部	前年度末	本年度末	増 減
科目			
固定資産	21,858	22,365	507
有形固定資産	20,135	20,537	402
土地	11,746	11,746	0
建物	6,856	7,653	797
その他	1,533	1,138	△ 395
その他の固定資産	1,723	1,828	105
借地権	0	0	0
第 2 号基本金引当資産	1,500	1,600	100
その他	223	228	5
流動資産	4,554	4,614	60
現金預金	2,983	3,440	457
その他	1,571	1,174	△ 397
資産の部合計	26,412	26,979	567
負債の部			
科目			
固定負債	349	365	16
長期借入金	1	2	1
退職給与引当金	348	363	15
長期未払金	0	0	0
流動負債	1,009	1,312	303
短期借入金	1	0	△ 1
前受金	684	793	109
その他	324	519	195
負債の部合計	1,358	1,677	319
基本金の部			
科目			
第 1 号 基本金	28,709	29,349	640
第 2 号 基本金	1,500	1,600	100
第 3 号 基本金	92	92	0
第 4 号 基本金	397	397	0
基本金の部合計	30,698	31,438	740
消費収支差額の部			
科目			
消費支出準備金	0	0	0
翌年度繰越消費支出超過額	△ 5,644	△ 6,136	△ 492
消費収支差額の部合計	△ 5,644	△ 6,136	△ 492
科目			
負債の部、基本金の部、及び消費収支差額	26,412	26,979	567

(平成 26 年度 学校法人 田村学園 計算書類 抜粋)

(資金収支)

(資金収入)	(単位：百万円)
学生生徒等納付金収入	3,643
手数料収入	72
寄付金収入	100
補助金収入	1,120
資産運用収入	39
事業収入	169
雑収入	119
その他	444
前年度繰越支払資金	2,983
合計	8,689

(消費収支)

(消費収入)	(単位：百万円)
学生生徒等納付金	3,643
手数料	72
寄付金	101
補助金	1,120
資産運用収入	24
事業収入	169
雑収入	119
帰属収入合計	5,248
基本金組入額	△ 740
消費収入合計	4,508

(資金支出)

人件費支出	2,950
教育研究経費支出	1,035
管理経費支出	513
借入金等利息支出	1
その他	750
次年度繰越支払資金	3,440
合計	8,689

(消費支出)

人件費	2,965
教育研究経費	1,443
管理経費	539
その他	53
消費支出合計	5,000

当年度帰属収支差額 (帰属収入合計-消費支出合計)	248
当年度消費収支差額 (消費収入合計-消費支出合計)	△ 492

(平成 26 年度)

・学生・生徒等 (人)	田村学園全体 多摩大学 学部	4,718
	経営情報学部	1,412
	グローバルスタディーズ学部	559
	多摩大学 大学院	109
	高校 (2)・中学 (2)・幼稚園 (3)	2,638
・キャンパス面積 (㎡)	田村学園全体 多摩大学 その他	114,252 44,913 69,339

以上、平成 26 年 5 月 1 日 現在

## News

### 〈地域学生センター〉新しいシェアハウス型学生寮がオープン <http://www.tama.ac.jp/student/smis/sharehouse/index.html>

多摩キャンパスは日本最大級のニュータウン「多摩ニュータウン」にあり、40 年以上前に広大な住宅地として開発されたこの地は、人口減少や高齢化により新たなステージに入っています。そこで地域の課題を解決する主役となるべく、地域学生センターがオープンしました。

地域学生センターは、多摩市、UR 都市機構との連携によって生まれた多摩大学独自の新しいシェアハウス型学生寮で、2015 年 3 月より、第 1 期入居学生 (3 年生、2 年生、1 年生) が生活を始めました。1 住居 (3DK) を 3 名の入居者で利用するシェアハウス形態で、各入居学生に鍵付きの個室を用意し、ダイニングが共有のスペースとなります。入居学生は、地域のイベントサポートなどの地域貢献活動を行い、その活動は一定の要件を満たせば「Study Abroad」として単位認定されます。地域課題を的確に把握し解決する能力を身につけ、将来、日本及び世界の各地域で活躍する人材になることを目標としています。



移動児童館でボランティアに取り組む入居学生  
地域の子どもたちとの交流から学生自身も学びます



多摩ニュータウンの一角にある地域学生センター  
建物は UR 都市機構が所有する鉄筋コンクリート造

### アジアダイナミズム研修視察～多くの海外の知識人や若者との交流！

経営情報学部教授 趙 佑鎮

多摩大生 28 人が、多摩大教職員と日本の経営者と共にアジアダイナミズム研修～済州平和フォーラム 2015 (5 月 20 日～23 日) に参加した。このフォーラムは、韓国政府後援のもと、政官財学の世界のリーダーが毎年集い、アジアの未来と発展を論じる場であり、今年は、シュレーダ元ドイツ総理や福田康夫元総理の講演等があった。また、海外アクティブラーニングとして現地の国立済州大学学部生と本学学生の交流会を開催し、アジアや若者をテーマとした発表と議論が行われた。夕食を兼ねた懇談交流会は日韓学生間の親睦を深める良い機会となった。アジアの政治・外交・経済の先端の議論に触れ、多くの外国の人々や日本各界の社会人と直に交流したことで、広い視野からの見方と社会性、コミュニケーション能力を学生に強く意識させたことが視察成果といえるだろう。



福田元総理および各国元首相・大統領 OB 会議

Thanks for your support

# 学内 サポート 学生食堂 Felica

東京ケータリング株式会社

## メニュー、盛り付けにも一工夫

2015年4月にリニューアルオープンした学生食堂 Felica、今年度から東京ケータリング株式会社が運営を担当することになりました。同社は小中学校の給食の提供、大学や警察署などの食堂運営業務などを中心に全国展開している会社です。

多摩大学学食を担当するチーフ・責任者の後藤良治さんは、レストランの厨房で料理経験を重ねたベテランの料理人。メニューの組み立てから食材の発注、調理までこなします。朝7時から準備を始め、全ての仕事が終わるのは18時30分。学食には常時、後藤さんを含む6人が働き食事を提供しています。

メニューは定番の他にコンポート（ワンプレート料理にサラダ・スープ付）やA・Bセット（肉または魚料理にご飯・味噌汁付）、丼・パスタの日替わりなど種類は豊富。中でも人気があるのは多摩大チキン丼の大盛、ボリュームがある料理が好まれるそうです。肉料理にも必ず野菜を添えるなど食事のバランスに気を遣い、おいしく見えるよう盛り付けは立体的に、自分の目で確認した新鮮な食材を利用しています。学生からの提案で、学生とコラボした新メニューの開発に取り組む予定。券売機横に箱を設置し要望を募集中です。

「学生たちは元気で明るく、残さず食べて、『おいしかった』『ありがとう』『ごちそうさま』と声をかけてくれます。毎日楽しく仕事をしています」と後藤さんは話してくれました。



チーフ 後藤良治さん



昼食時、学食は多くの学生で賑わう



〈営業時間〉11時～15時 〈休日〉日・祝（授業日は営業）

### MENU

- コンポート（日替り） 500円
- Aセット（日替り） 400円
- Bセット（日替り） 430円
- 丼・パスタ（日替り） 380円
- 多摩大チキン丼 350円/大盛 400円
- カレー（スペシャルビーフカレー 他）
- 日替り麺・中華麺・日本麺
- サイドメニュー（味噌汁・小鉢各種・ご飯・サラダ）



## 2015年度 秋学期 多摩大学 T-Studio 公開講座 一覧

多摩大学では、地域社会の発展に寄与し、社会人の教養を高め、文化の向上に資するために公開講座を開催しています。

〈会場〉T-Studio 2F セミナールーム 〈受講料〉1講座 1,000円（一部無料講座有）

### 多摩グローバル講座

日付	担当講師	タイトル
10月1日	中庭 光彦 教授	観光地はつくられている 一旅先の魅力を読む方法一
10月8日	村山 貞幸 教授	ソーシャルビジネスを考える
11月5日	梅澤 佳子 教授	生涯学習と社会参加 一全員参加型次世代育成のデザイナー一
11月12日	下井 直毅 教授	わたしたちは騙されているのか？ 一身近な経済学について一
11月26日	大森 映子 教授	文化財の魅力を楽しむ
12月10日	金子 邦博 教授	行政サービスが非効率な理由を考える 一あなたの街は生き残っているのか一

### 多摩ICT講座

日付	担当講師	タイトル
10月15日	今泉 忠 教授	情報の孤島はどこにあるのか
11月19日	彩藤 ひろみ 教授	3Dプリンターをさわってみよう
2016年1月14日	久保田 貴文 准教授	スマートフォン活用術 中級編

### 多摩教養講座

日付	担当講師	タイトル
10月22日	趙 佑鎮 教授	韓国語を学ぼうⅡ
10月29日	巴 特 尔 准教授	中国語を学ぼうⅡ
12月3日	金魚 伸之 講師	株式会社ファンケルヘルスサイエンス 健康寿命に注目！「健康セミナー」（無料）

※講座内容は変更する場合がございますのでご了承下さい。【詳細・受講申込】<http://www.tama.ac.jp/t-kouza/>